

敷地造成工事について

1. 工事概要

- ・工 事 名：可燃物処理施設整備事業に伴う敷地造成工事
- ・工 期：本契約の締結の日から平成32年3月27日まで
- ・落札業者：大晃工業・プロテクト特定建設工事共同企業体
- ・請負金額：693,360,000円（税込）
- ・工事概要：

土工（切土・盛土）	約 278,000 m ³
法面工（種子吹付、植生シート等）	14,000 m ²
排水工（暗渠排水、U字側溝等）	約 5,900m
調整池（容量約 17,000 m ³ ）	1 式
道路工（As 舗装、ガードレール等）	1 式 他

2. 現在の状況

【敷地造成】 着工前



現在



【調整池】



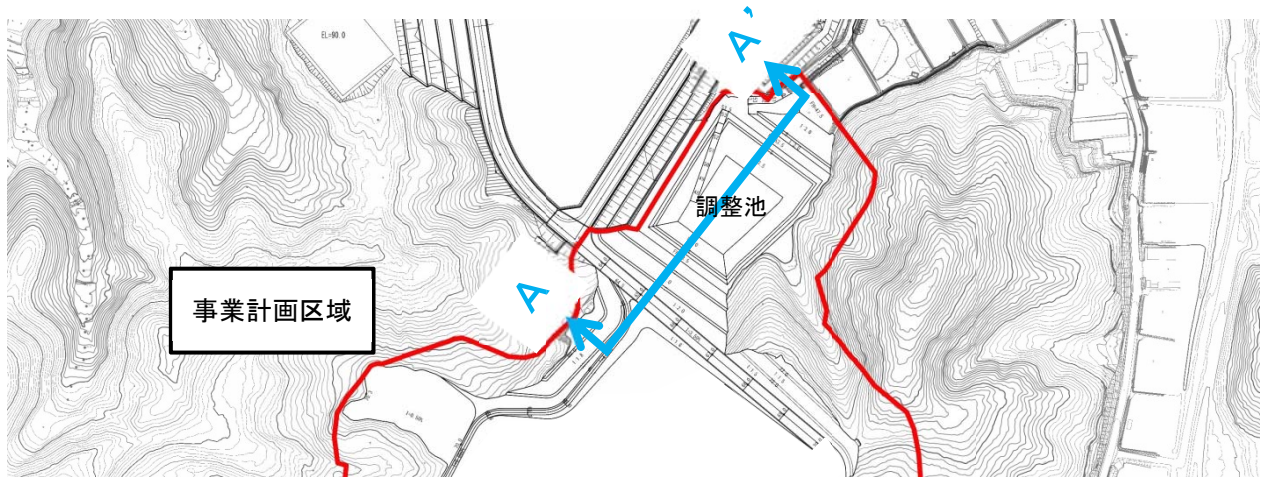
【水路設置】



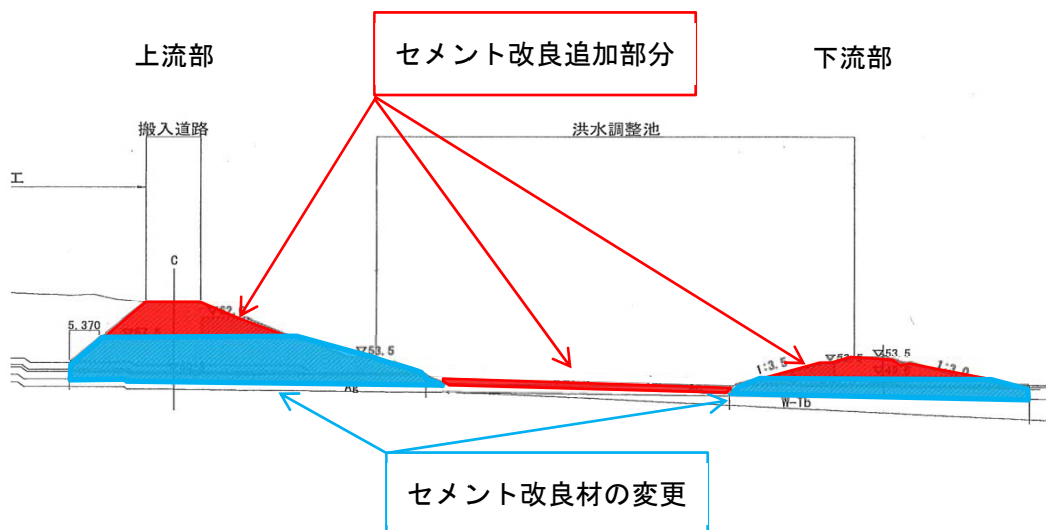
3. 地盤強化対策の必要性

調整池の堰堤部分（上流部、下流部）について、当初設計では現場盛土（一部セメント改良）としていたが、盛土材の設計強度を確保する必要があるため、堰堤をより強固なものとするため、地盤強化対策を行うものです。

【平面図】



【標準断面図（A-A' 断面）】



【概算増工金額】

- ・セメント改良材の配合量及び種類の変更並びに使用範囲の拡大
約 $37,000 \text{ m}^3 \times 2,400 \text{ 円/m}^3 = 88,800 \text{ 千円}$